# 国際アジア共同体学会

# 第２回特別研究会

# 「東アジアの領土歴史認識問題」

国際アジア共同体学会会員の皆さま

上記の研究会を以下のとおり開催いたします。知人、友人にもお誘いいただきご参加をおねがいいたします。研究会後の理事会で１１／２，３に福井で開かれる第６回国内大会の準備状況についての報告があります。

　　　　　　　　　　　　　　記

日時；２０１３年９月２９日（日曜日）

研究会；午後２時～５時 　　　　７８１教室

　　　　　　理事会；午後５時～５時３０分　７８４教室

研究交流会：午後６時～８時

場所；専修大学神田校舎７号館８階

参加費：　資料代として　会員５００円、非会員１０００円

 報告者・テーマ

　１、矢吹晋（横浜市立大学名誉教授・２１世紀中国総研ヂレクター）

　「尖閣衝突の外交的起源と解決への道；日中米三角関係の頂点としての尖閣」

　・参考文献；矢吹晋『尖閣衝突は沖縄返還に始まる』花伝社。

　２、李源徳（韓国・国民大学日本研究所長、東大客員研究員、韓国日本学会会長）

　　「韓国から見た安倍外交；李ウネ政権下のおける日韓中米関係」

国際アジア共同体学事務局　横井幸夫